



狛江市立狛江第五小学校だより 《学校の教育目標》 明るい子 考える子 強い子

がくとう

令和8年6月30日発行
校長 小宮山 詠美
7月号

その過程こそ価値がある

校長 小宮山 詠美

連日のサッカーワールドカップでは、世界各国、地域の代表選手たちによる熱戦が繰り広げられています。一つのボールを連携してつなぎ、相手陣地へと運び、最後はシュートへと結び付けていく。その過程には、サッカーというスポーツがもつ特有の楽しさがあると感じています。限られた時間の中で、互いに声を掛け合い、支え合いながら、国境や言語、文化の違いを超えて勝敗を競い合う姿に、観る者は自然と引き込まれていきます。日本代表の選手たちがチームを信じ、最後まであきらめずに走り続ける姿からは、結果だけではなく、そこに至るまでの挑戦や努力することの尊さを改めて感じるすることができます。

スポーツには、「する」「見る」「支える」「知る」といった多様な関わり方があります。私は、これらの関わりの他にも、例えば、新聞などのスポーツに関する記事を「読む」ことや、戦術を「分析」して競技をより深く理解する楽しさなどもあると考えています。自分が興味・関心をもったことについて問いをもち、調べ、考え、追究していくこと、こうした姿勢は、これからの時代に求められる大切な学びの姿でもあります。

さて、1学期の登校日も、残すところ13日となりました。学期末には、子供たちの学びの姿を「あゆみ」としてお渡しします。「あゆみ」は、評価のみをお伝えするものではなく、学校生活において、どのようなことに興味、関心をもち、どのように考え、友達と関わりながら学びを深めたのか、その過程をともに見つめるためのものでもあります。結果に至るまでの努力や頑張りにも目を向けていただき、ご家庭でも子供たちの次の意欲につながる温かい励ましの言葉を掛けていただけますと幸いです。

7月の生活目標「後片付けをしっかりとしよう」

【身の回りの整理整頓について】

学校生活では机の中やロッカー、廊下のフックなど整理整頓を心掛けてほしい場所がたくさんあります。特に、机の回りが整理されているとすぐに学習の準備ができ、授業に集中しやすくなります。また、整った教室は、けがの防止にもつながります。教室の中では、多くの子供が生活しています。そのため、自分の身の回りはいつもきれいに保てるように指導しています。

7月の給食目標「身の回りをきれいにし食事しよう」 7月の保健目標「夏を健康に過ごしましょう」

本校のHPには、子供たちの授業や活動の様子、行事の様子等をアップしています。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.komae.ed.jp/ele/05/>